



戸田俊文先生の「情報モラル学習」を開催しました！



戸田俊文先生

1月25日(土)に、真和高等学校・中学校情報科講師の戸田俊文先生をお招きして、「ネット社会をかしこく生きるために」という演題で講演会を開催しました。戸田先生からは、小学生の時期でないと身に付けることが難しい「大切な力(3つのネット力)」についてお話がありました。保護者向けの講演では、フィルタリング等で子どもをネット上でのいじめや犯罪等から守る方法についても話ししていただきました。

講演の概要

- 1 スマホデビューする前に、①表現力(気持ちを上手に伝えるためにあと一つ付け加える)、②コミュニケーション力(困った時には、家族、友達、先生などのスマホ抜きで話せる身近な人に相談できる)、③想像力(スマホばかり触っていると想像力が奪われてしまう。想像力の源になる体験活動を大切にする)の「3つのネット力」を身に付けておくことが大切である。
- 2 ネットは不特定多数の人とつながる道具であるので、「4つの知識(フィルタリング、匿名はありえない、ネットは公共物、ライトさに注意)」で、困らないように対策をすることも大切である。

保護者感想から

- 1 ネット上でのいじめ、犯罪に自分の子どもが巻き込まれないように、今以上に子どもとたくさん話していかなければと思いました。
- 2 子どもにスマホを持たせるのはちゃんと自分のことが出来て、しかも他人のことを考えられるようになってからにしたいです。

児童の感想から

- 1 メールでは相手の顔を見ることが出来ず、気持ちが伝わりにくいので、メールの最後に一文加えて相手に気持ちを伝えたいです。
- 2 困った時は先生や家族、友達に相談します。
- 3 想像力を高めるために、いろんな体験をしたい。ゲームをあまりしすぎないようにします。